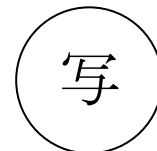


令和元年（2019年）5月17日開会

令和元年（2019年）第7回

茨木市教育委員会定例会

会 議 録



茨木市教育委員会

◆ 令和元年5月17日（金）第7回教育委員会定例会を南館6階会議室で開催した。

◆ 出席委員

教 育 長	岡 田 祐 一
教育長職務代理者	武 内 由 紀 子
委 員	片 山 正 敏
委 員	篠 永 安 秀
委 員	堀 村 佳 奈 子

◆ 本委員会に出席した者

教 育 総 務 部 長	乾 克 文
教 育 政 策 課 長	玉 谷 圭 太
学 務 課 参 事	西 村 宏 子
施 設 課 長	中 井 教 純
社会教育振興課長	松 本 栄 子
歴史文化財課長代理	前 田 聡 志
中央図書館長	吉 田 典 子
学校教育部長	加 藤 拓
学校教育推進課長	谷 周 平
学校教育推進課参事	尾 崎 和 美
教 職 員 課 長	岩 城 大 将
教育センター所長	足 立 英 幸
こども育成部長	岡 和 人
保育幼稚園総務課長	山 寄 剛 一
保育幼稚園総務課長代理	中 路 洋 平
保育幼稚園事業課長	村 上 友 章
保育幼稚園事業課認定給付係長	西 田 匡 志

◆ 署名委員

委 員	片 山 正 敏
-----	---------

(令和元年5月17日(金)、午後2時00分)

議事日程 (令和元年第7回茨木市教育委員会定例会)

(於：市役所南館6階会議室)

日程	議案番号	件名	摘要
1		会議時間の決定について	
2		会議録署名委員指名について	
3		会議録の承認について	
4		諸般の報告について	
5	17	茨木市立幼稚園条例の一部改正の申し出について	
6	18	令和2年度使用茨木市立義務教育諸学校教科用図書採択に係る調査員の任命について	
7			
8			
9			
10			
11			

(1 4 時 0 0 分 開 会)

岡田教育長

それでは、ただいまから令和元年第7回茨木市教育委員会定例会を開会いたします。
本日は、委員会を傍聴したいとの申出がありますので、ここで入室していただきます。
それでは、傍聴者を入室させてください。

(傍聴者入室)

岡田教育長

本日の出席者は5名でありまして、会議は成立しております。
なお、本委員会には部長以下、説明員の出席を求めています。
これより本日の会議を開きます。
日程第1「会議時間の決定について」を議題といたします。
お諮りいたします。
本日の会議時間は午後4時までといたしたいと思いますが、異議ございませんか。

(各委員「異議なし」の発言あり)

岡田教育長

異議なしと認めまして、本委員会の会議時間は午後4時までと決定いたします。
日程第2「会議録署名委員指名について」。
本件は、茨木市教育委員会会議規則第17条の規定により、片山委員をご指名申し上げますので、よろしく願いいたします。
日程第3「会議録の承認について」を議題といたします。
「平成31年第6回茨木市教育委員会定例会会議録(案)」についてお諮りいたします。
異議ございませんか。

(各委員「異議なし」の発言あり)

岡田教育長

異議なしと認めます。「平成31年第6回茨木市教育委員会定例会会議録（案）」については承認することといたします。

日程第4「諸般の報告」を行います。

乾教育総務部長が報告

岡田教育長

以上の報告について、質問はございませんか。

篠永委員

キャンプのシーズンが始まったということで、ちょっと危機管理についてご質問させていただきたいと思います。気温も上がってきて、食べ物の管理などもとよりですが、昨今、やはり自然災害ということで、急な豪雨が降ることがあったりするわけで、こないだも奈良のほうですごい雨が降ったというようなこともありました。最近は、気象庁などの予報で詳細に、あるいは事前にわかることも多いんですけども、そのあたりの情報収集というのは、日々のワークの中に取り込めているのかどうか、引き続き、今年も安全なキャンプの運営に努めていただきたいと思いますので、ちょっとご質問させていただきます。

松本社会教育振興課長

キャンプ運営での災害等の危機管理についてです。急な豪雨、台風等の情報に関しましては、昨今、気象庁等からも早めに情報が出されていますので、キャンプ場のほうでも、その情報をいち早くキャッチしまして、キャンプ場の方で作成しております閉所基準に沿って対応するとともに、利用者の皆さんに事前に周知をするという形をとっております。前もってわかっているときには、直接、利用者の方へ、事前に、状況等を含めて連絡させてもらって、まだ暴風警報が出るまでに少し時間があるときは、利用されるかどうかというのは利用者の方に判断をゆだねているというようなこともございます。現場のほうでも、そういった情報に関しましては、サイトごとに利用者

の方に連絡をするようにしています。

また、暑さ対策、熱中症のことに关しまして、熱中症の指数計を購入しまして、随時、温度であったり、熱中症の指数に关してはキャンプ場のほうでも周知をしていくということで、本年度、考えているところです。

堀村委員

キャンプも、定員を超えたり、定員に近い参加者がおられて、大変盛況だったと思うんですけども、何かこういうところがよかったとかいうご意見等は届いていますでしょうか。

松本社会教育振興課長

この5月に実施しましたキャンプについてです。春の高校生ボランティアキャンプに关しましては、今、委員がおっしゃったように、20名の枠で募集をしたんですけども、25名の応募がありました。高校生のボランティアキャンプということで、昨年、台風とか風水害の関係で、日程を変更して参加できなかった高校生もいたということもありまして、今回、定員の枠を5名超えましたけれども、受け入れを拡大して、25名の枠で実施をしました。

参加した高校生からは、キャンプでは全く知らない方とも仲よくなれて、楽しく過ごせるということと、あと同時に開催をしておりました春のキャンプフェスティバルのほうのボランティアとして従事してもらいましたので、そういったところで、参加者が安全、安心に過ごせるようなキャンプに関わることができてよかったというような声をいただいています。

また、反対に、春のキャンプフェスティバルのほうに参加した参加者からは、高校生がそういった形でキャンプ運営に関わっていただいたということで、より楽しいキャンプができたという声もいただいています。

武内委員

4月28日のキックベースボールの実技講習会は、参加者が11人ということで、多分、これは指導者の方に対する講習会だと思うんですが、11人というのは、11チームから参加があったということなんですか。こども会単位でそういうキックベ

ースボールの大会が近々あると思うんですが、昨今、参加が随分少なくなっているとか、練習とかも、なかなかはかどっていないんじゃないかなという懸念があるんですけれども、そのあたりはどうなのでしょう。

松本社会教育振興課長

キックベースボールの実技講習会についてです。この参加の対象者ですけれども、こども会育成者及び指導者、またこども会のサポーターの登録者の方を対象としてやっております。目的としては、単位こども会におけるキックベースボールの指導者の育成と、こども会親善スポーツ中央大会というのを毎年やっておりますので、そこへの参加を推奨するというのを目的としております。

この参加者11名なんですけれども、これは3つの単位こども会のほうから10名の方が参加いただいて、あと1人がこども会サポーターの方ということになります。で、校区のほうも2校区ということになっておりまして、年々、参加するこども会の数であったり、校区、人数のほうは減少傾向にはありますが、今年度の実施が大型連休の最初の日ということもありましたので、そういったことも影響して、例年より少し少ない人数になったかなというふうに思っています。

武内委員

わかりました。

片山委員

春のキャンプが、たくさんの方をお迎えして、本当に盛況に終わったということで、大変いい催しだったというふうに思います。特に、この高校生のボランティアのキャンプですね、子どもたちがカウンセラーと一緒にあって、施設の整備とか、カウンセラーに近いことをいろいろ体験されているということ、そしてカウンセラーと一緒にいろいろな自然体験の中でいろんなことを学ばれるということで、非常にいい取り組みだというふうに思います。

それで、こういう体験をした高校生が、また大学生になってからキャンプカウンセラーとして戻ってこられるのではないかなというふうに思いますが、具体的にはどうでしょうか。体験を交えて、どういうふう感じておられたのか、教えていただけます

か。

松本社会教育振興課長

高校生のボランティアキャンプの参加者の様子ということですが、先ほども少し申しましたように、キャンプカウンセラーと一緒に、春のキャンプフェスティバルの参加者たちのキャンプ運営の支援をしたりするというようなところで、なかなか自分1人だけでは人のために何かできないようなことがあっても、仲間と一緒にいたら、そういったことができるというようなことを実感したというような感想もいただいております。

また、今年も新たに大学生1年生で、キャンプカウンセラー、任用させていただいているんですけど、やはりその中にはこういった春の高校生ボランティアキャンプであったり、またリーダーキャンプのほうに参加した大学生がカウンセラーとして帰ってきてくれているというようなところはございます。

岡田教育長

以上をもちまして、諸般の報告を終わります。

日程第5 議案第17号「茨木市立幼稚園条例の一部改正の申出について」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

岡こども育成部長

議案第17号につきまして、説明を申し上げます。

本件は、令和元年10月1日から幼児教育の無償化が始まることに伴い、茨木市立幼稚園条例について所要の改正を行うものです。

改正の内容といたしましては、退園に関する規定について、利用者負担額が無償となりますことから、3月分以上期限までに納付しない場合の規定を削除するとともに、経過措置としまして、令和元年9月以前の利用者負担額の滞納につきましては、なお、従前によることとしております。

なお、参考資料といたしまして、条例の新旧対照表と教育・保育の無償化に伴う関係条例の改正についてご配付いたしております。

以上で、議案説明を終わります。よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

岡田教育長

事務局の説明は終わりました。これより質疑を行います。

片山委員

経過措置ということで、これまでの滞納者にも効力を有するというので、従前の規定に基づいて滞納を督促するという形になっているわけですね。実際、これまで滞納している方はどのぐらいいらっしゃったのかということと、それから、そういう方に対してはどのような手続をとって、対策をとられていたのか、そのあたりについて教えていただけますか。

村上保育幼稚園事業課長

まだ、平成30年度の決算額が出ておりませんので、直近の平成29年度の実績で報告させていただきます。29年度は、公立の幼稚園、認定こども園の利用者負担額の滞納者が32名おられまして、総額77万6,600円となっております。

なお、こういった滞納されている方につきましては督促等、それから機会を持ちまして、保護者の方とコンタクトをとって、その都度、納めていただくようお願いをさせていただいているところでございます。高額になってきた場合ですと、やはり支払う意思が弱い方につきましては、裁判所等への債権の申し立て等を行う手続をするというようにお話、ちょっときつい話になるんですけど、そういう話もしながら、保護者の方に納めていただくようお願いしてまいっております。

片山委員

いろいろご努力はされているようですが、29年度の滞納額が、32名で77万余りということで、これは過年度分、例えば28年度からの繰り越しも含めておられるんですか。それとも、単年度でこれだけ発生しているということですか。

村上保育幼稚園事業課長

過年度分を含めております。

片山委員

そうすれば、毎年、滞納額は増えつつあったのか、あるいは督促によって減っている傾向にあったのか、そのあたりはいかがでしょうか。

村上保育幼稚園事業課長

残念ながら、27年度からの3年間の経過を見ましても、滞納額は増えております。

片山委員

ということは、今後、無償化されると、滞納というのは新規には出てこないけれど、過年度分が残るということですね。これにつきましては、裁判所の手続も踏まえて、きっちりと対応していくということですね。

村上保育幼稚園事業課長

はい。

片山委員

よろしく申し上げます。

堀村委員

3歳以降が無償化されるということで、2年保育の方等からも、3年保育を希望される方が出てくると思うんですけども、その動向の予想とそれに対する対応について、お考えをお聞かせいただければと思います。

山寄保育園幼稚園総務課長

3年保育及び2年保育、そして今回の無償化において、どのように変わるかという見込みでございます。昨年12月に、本市の整備計画というものを作りました。そのときに、無償化のこともわかっておりまして、3歳児で在宅の方がおおむね260人いらっしゃいます。それを、4歳、5歳で、幼稚園に既に行かれています方、保育所等を利用されている方に按分いたしますと、幼稚園に行かれる方というのはおおむね16

0人ぐらいで、保育所のほうで100人ぐらいとなります。幼稚園のほうにつきましては定員に達していない園がたくさんありますので、そのままで充足すると考えておりますが、残りの100人ぐらいの方がきちんと就園できるように、保育所の整備等、本年度の計画に入れて対応したいと考えております。

以上です。

岡田教育長

ほかに質疑なされる点はございませんか。

それでは、お諮りいたします。質疑を打ち切りましても異議ございませんか。

(各委員「異議なし」の発言あり)

岡田教育長

異議なしと認めまして、質疑を打ち切ります。

ただいまより、各委員の賛否及び意見を求めます。

(各委員「原案賛成」の発言あり)

岡田教育長

各委員の意見は、原案に対して賛成であります。

本件は原案のとおり決することに異議ございませんか。

(各委員「異議なし」の発言あり)

岡田教育長

異議なしと認めます。

よって、議案第17号は原案のとおり可決されました。

日程第6 議案第18号「令和2年度使用茨木市立義務教育諸学校教科用図書採択に係る調査員の任命について」を議題といたします。

武内委員

議案第18号は人事案件ですので、非公開でよろしく申し上げます。

岡田教育長

ただいま、武内委員から非公開の動議が提出されましたが、本件を非公開とすることに異議ございませんか。

(各委員「異議なし」の発言あり)

岡田教育長

異議なしと認めまして、本件につきましては非公開といたします。

関係者以外の方の退室をお願いいたします。

傍聴者の方も退室をお願いいたします。

<非公開>

岡田教育長

それでは、ただいまより各委員の賛否及び意見を求めます。

(各委員「原案賛成」の発言あり)

岡田教育長

原案でよろしいですか。

各委員のご意見は、原案に対して賛成であります。

本件は原案のとおり決することに異議ございませんか。

(各委員「異議なし」の発言あり)

岡田教育長

異議なしと認めます。

よって、議案第18号は原案のとおり可決されました。

以上をもちまして、本日の議事日程は全部終了しました。

令和元年第7回茨木市教育委員会定例会を閉会いたします。どうも、ご苦労さまでした。

(14時43分 閉会)

以上会議の顛末を記載し、茨木市教育委員会会議規則第17条によりここに署名する。

令和元年5月17日

茨 木 市 教 育 委 員 会

教 育 長 _____

署 名 委 員 _____

令和元年第7回茨木市教育委員会定例会事務報告

平成31年4月13日～令和元年5月10日

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者	担 当 課
4月28日 (日)	キックベースボール実技講習会 (参加者：11人)	水尾小学校	関係職員	社会教育 振興課
5月3日(金・祝) ～ 5月4日(土・祝)	春の高校生ボランティアキャンプ (参加者：25人)	青少年野外活動センター	関係職員	社会教育 振興課
4月13日 (土) ～ 5月4日(土・祝)	映画会 (開催回数：4回 参加者：延べ 255人)	中央図書館	関係職員	中央図書 館
5月3日(金・祝) ～ 5月5日(日・祝)	春のキャンプフェスティバル (参加者：839人)	青少年野外活動センター	関係職員	社会教育 振興課
5月5日(日・祝)	トムソーヤキャンプ春のつどい (参加者：71人)	青少年野外活動センター	関係職員	社会教育 振興課
4月13日 (土) ～ 5月9日 (木)	おはなし会 (開催回数：27回 参加者：延べ 481人)	中央図書館ほか	関係職員	中央図書 館